

令和6年度

校長室だより4月号 No.1

宝達志水町立押水第一小学校 R6.4.30

押水第一小学校の令和6年度がスタートしました

令和6年4月8日、新1年生10名と3名の転入生を迎え、押水第一小学校の新年度が始まりました。入学式・始業式からまもなく1ヶ月が経ちますが、子ども達は、新しい学年、新しい教室で、新しい先生との新たな学校生活を元気いっぱい過ごしています。

昨年度よりも児童数が増えたことで複式学級が通常学級に復し、全校児童61名、学級数7、教職員18名(下記参照)となりました。

さて、今年度の押水第一小学校は、1965(昭和40)年の開校からちょうど60年目を迎えることとなります。そしてご承知の通り、本年度末をもって閉校となります(閉校式および閉校記念式典は3月22日の予定です)。

閉校後は、押水第一小学校を含めた近隣の3校が統合され、1学年30余名、全校児童210余名の新「押水小学校」となる見込みです。次年度以降、児童にとって学校環境が大きく変わることとなりますが、そのような中でも新たな仲間とも協働し、主体的に学びながら活躍していける児童の育成を期して、教職員一同、今年度も心を一つにして日々の教育活動に取り組んでまいります。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、本年度も引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

【令和6年度職員組織】 よろしくお願ひします

校長	基村 俊成	本校3年目	級外	石田 海斗	富来中より
教頭	松本 幸子	宝達小より	社会科専科 (ハーフ勤務)	竹内 弘司	本校3年目
1年担任	弘灰みなみ	本校5年目	通級指導 (ハーフ勤務)	池田 弘子	宝達中より
2年担任	井表栄美子	志雄小より	養護教諭	山崎 千尋	本校5年目
3年担任	清水 史子	鳥屋小より	主任主事	樋口あかね	本校5年目
4年担任	桑澤さや華	新規採用	用務員	堀 千恵子	本校7年目
5年担任	仲島 健太	本校7年目	支援員	南谷 啓子	本校3年目
6年担任	茶木 聡美	本校7年目	支援員	高森 美雪	昨年度1月より
すみれ担任	高田 健成	羽咋中より	スクールサポート スタッフ	小林 陽子	本校4年目



学校教育目標		めざす児童像
主体性		自ら学び工夫する子
協働		多様な考えを受け入れ協力できる子
感動・感謝		互いのよさを認め合える子



めざす学校像

- (1) すべての児童が、充実した学びを実感できる学校
- (2) すべての家庭・地域の方々が、安心して児童を通わせることができる学校
- (3) すべての教職員が、働きがいを感じながら意欲的に職務に取り組むことができる学校

目標達成に向けた取組

- (1) 確かな学力を育成する。
- (2) 豊かな心を育む。
- (3) チーム学校力を向上させる。
- (4) 家庭・地域との連携を深める。
- (5) 安心・安全な学校環境を構築する。

子どもたちのために、押水第一小が実践する17の取組

1 学習ルールやスキルを徹底する	2 学習の基盤となる資質・能力を育み、自立した学習者を育成する	3 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向けた授業改善に努める	4 一人一台端末を効果的に活用した授業づくりや学習活動の充実を図る	5 互いの違いを認めながら他者と協力し合える児童の育成をする	6 コミュニケーションスキルや対人関係の構築の仕方を体得できる指導を行う
7 児童の心に響くような体験活動を計画的に実施していく	8 自己存在感を感じ、共感的な人間関係に支えられた学級風土を醸成する。	9 職員の専門性を伸ばすことのできる職場づくりを行う (OJT)	10 教職員が役割と責任を自覚し、職責を完遂できる校務運営を行う	11 機能的なスタッフ会議の運営を行う (短時間で効率的に)	12 学校運営について家庭・地域からの情報を真摯に受け止め、学校運営に生かす
13 学校の運営状況を学校だより、学級だより、HP等で伝え、説明責任を果たす	14 地域や関係機関の人材を含めた学習資源を有効に活用し、教育活動を行う	15 教職員の危機管理意識を高める	16 児童の情報共有を密にして、いじめ・不登校等の未然防止・早期対応を図る	17 家庭・地域と協働しながら、学校における「交通安全」「災害安全」「生活安全」を確立する	

4月12日学校支援ボランティア総会

12日に本校「学校支援ボランティア思いやり隊」の総会を行いました。「学校支援ボランティア思いやり隊」は活動を始めて約30年になります。その間、地域の先達諸氏から活動を継承しながら、「押水第一小学校の児童のために」との気持ちで、継続して活動していただいております。ボランティアさんには、児童の登下校の見守りをはじめ、クラブ活動の先生、各種学校行事へのご参加等、多岐にわたってご支援いただいております。

この日の総会では「押水第一小学校の最後の1年、子どもたちのためにできることをしっかりと努めていきたい」との力強くも大変ありがたいお言葉をいただきました。また、子どもたちの安全を守るため、登下校の見守り地点を増やしたいと申し出て下さり、北川尻地区の諏訪神社前にも新たに立って下さることになりました。今年度も様々な活動にご支援を賜ることと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。



学校支援ボランティア「思いやり隊」の会員を募集します！

約30年前に発足し、長い間本校の教育活動にご理解・ご支援を頂いている学校支援ボランティア思いやり隊の会員数が、年々減少しています。子どもたちが安全に楽しく学校生活を送れるように、家庭と地域と学校が一体となって、未来を担う子どもたちのために、「できることを、できるときに、できる場所で」の精神で、是非ご協力をお願いいたします。会員になって頂ける方は、学校までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

押水第一小学校 TEL 28-2129



4月25日交通安全教室

25日に、交通安全協会、交通安全推進隊、北川尻交番、宝達志水町環境安全課の皆様のご協力をいただき、交通安全教室を開催いたしました。

1・2年生は主に道路での安全な歩き方、3年生以上は主に自転車の安全な乗り方について、説明を聞いたり、模擬コースで実地に指導をいただいたりしました。

全国や県内の交通事故件数は近年減少傾向ですが、自転車に関連している交通事故はあまり減っていないとのことです。このような状況から、石川県では県自転車条例を制定し、ヘルメット着用を全ての自転車利用者の努力義務としたり(令和5年4月1日)、自転車保険への加入を義務化(令和6年4月1日)したりしました。

この日の交通安全教室で学んだことをしっかりと実践していくことができるよう、今後も交通安全週間などの機会をとらえてくり返し交通安全・生活安全への呼びかけをしていきたいと思っております。ご家庭におきましても日々のお声かけ等、よろしくお願い致します。



閉校式典実行委員会

巻頭言でもお話させていただきましたが、本年度をもって本校は閉校となります。3月22日(土)に閉校式・閉校記念式典が予定されていますが、この閉校記念式典を挙げるにあたり、昨年度から実行委員会を立ち上げ、準備を進めていただいております。実行委員のメンバーは、主に本校の卒業生、PTA役員経験者、子ども会活動に携わってこられた方、地域から本校を支えて下さった方

などから選出していただきました。組織立ち上げにあたっては、教育後援会の各地区区長の皆様、地区選出の町議会議員の方々など、多大なるご協力をいただいております。

開校以来60年、地域に支えられ、地域と共に歩んで参りました本校が閉校となることは誠に寂しくもあり残念なことでありますが、閉校を惜しみつつも地域の未来への希望が持てるような式典となるよう実行委員の皆様にはご尽力いただいております。保護者・地域の皆様におかれましては、今後式典に関わっていろいろとお願いすることもあるかと思いますが、その節はご協力の程よろしくお願いいたします。

4月の学校の様子

入学式・10名の新入生



朝のあいさつ運動



集団下校訓練



授業参観

